

第17回

狂言全集

人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさ。
狂言の哲学がここにある。



萩大名



禰宜山伏
撮影：尾形美砂子

2025年 **10月25日** **土**

14:00開演 (13:30開場)

会場 川崎能楽堂

「萩大名 はぎだいみょう」 山本東次郎 (人間国宝)

「右近左近 おこさこ」 山本泰太郎

「禰宜山伏 ねぎやまぶし」 山本 則重

狂言のお話 山本東次郎

料金：正面席 3,500円、脇正面・中正面席 3,000円 (全席指定)

● チケット発売 2025年 **9月29日** **月** 10:00より発売

販売方法

※取扱い座席は
全て共通

電話申込

インターネット
申込

窓口申込

※9月30日から

① 川崎能楽堂 TEL.044-222-7995 (10:00~17:00、水曜定休日)

② カンフェティ TEL.050-3092-0051 (平日10:00~17:00)

*②は席種のみ指定可。座席選択はできません。

*①・②共にセブンイレブンでの支払・受取です。別途システム利用料、決済手数料、発券手数料が掛かります。

カンフェティ GETTIIS <https://confetti-web.com/@/kyogen17/>

*支払は、クレジット決済、セブンイレブン支払が選択できます。

*チケット受取は、セブンイレブン受取、チケットれすQ (電子チケット) が選択できます。

*別途システム利用料、決済手数料、発券手数料が掛かります。

川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37 (10:00 ~ 17:00、水曜定休日)

*残数があれば 9月30日 (火) 10:00より販売いたします。

*支払いは現金のみになります。



〈カンフェティ〉



公演の詳細は
こちら



禰宜山伏
撮影：尾形美砂子



主催：公益財団法人 川崎市文化財団 〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー 5階 電話. 044-272-7366 FAX. 044-544-9647

後援：「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後はご入場いただけない場合がございます。また、都合により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

第17回 狂言全集

(狂言全集とは…)

現代に息づく伝統芸能であり、人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさを笑いや風刺に包み込んで表現する狂言。そこで演じられる人間の本質は、現代にも通じるものがあります。現在上演されている狂言はおよそ200番。この狂言全集では、その中から主要な作品をシリーズでお届けします。狂言が初めての方も、そうでない方も、伝統芸能の奥深さ、面白さを楽しんでいただける内容です。

狂言 萩大名 はぎだいみょう

シテ(大名)……………山本東次郎
アド(太郎冠者)……山本凜太郎
アド(庭主)……………山本 則重

領地問題の訴訟で長い都暮らしを強いられ、鬱屈した大名は気分転換をしたいと考え、太郎冠者に相談します。太郎冠者は、知り合いの見事な庭に今を盛りと咲き乱れる萩の花、それを見に行きましょうと誘います。ところがその庭主は客人に当座の和歌を所望するのが決まりです。風流事の苦手な大名が恥をかかぬよう、太郎冠者はあらかじめ作られた和歌を覚えてもらおうとしますが、「七重八重九重とこそ思いしに、十重咲きいずる萩の花かな」の三十一文字が覚えられません。その上、庭を見ても、梅の枝ぶりが石臼の取っ手にちょうどいいとか、立石の白い部分が火打ち石に利用できると、現実的な発想を繰り返し、太郎冠者を困らせます。

狂言 右近左近 おこさこ

シテ(夫)……………山本泰太郎
アド(妻)……………山本 則孝

豊作を喜ぶお百姓の右近ですが、困ったことがあり、妻に相談を持ちかけます。それは左近の飼っている牛が田んぼの大半を食べてしまったので、その牛をこちらに渡すか、その分だけの年貢を負担するよう迫ったところ、拒否されて腹が立つので訴訟を起こそうと思うがどうだろうということでした。妻は、左近は村でも評判の口達者、逆に右近は口下手なので、地頭(その土地を治める役人)の前でうまく訴えができないといけない、まずは自分相手に稽古をしたらと勧めます。

狂言 禰宜山伏 ねぎやまぶし

シテ(山伏)……………山本 則重
アド(禰宜)……………山本 則秀
アド(茶屋)……………若松 隆
アド(大黒天)…………山本凜太郎

資金援助のお願いに全国の後援者を廻っている伊勢神宮の禰宜(神官)が、後援者の一人である茶屋に立ち寄り、茶を頂いています。そこに現れたのは大峯山・葛城山で修行を終えたばかりの山伏でした。熱いだの、ぬるいだの、文句を言いながらも茶を飲んで満足した山伏ですが、おおような禰宜の態度が気に入りません。懲らしめてやろうと考え、自分の肩箱(経文や仏具を入れて肩に担ぐ箱)を宿泊先まで持って行くよう、乱暴に押し付けるので、困り果てる禰宜。仲裁に入った茶屋は何か勝負をして、負けた方が相手の荷物を持つことにしたらどうかと提案し、勝負が始まります。



萩大名



禰宜山伏

撮影：尾形美砂子

◆ 川崎能楽堂 次回公演のお知らせ

※都合により日時、内容、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

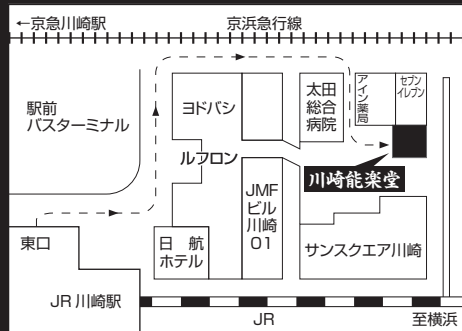
◆ 野村万蔵による芸能サロン「狂言を楽しむ」
開催日…2026年1月17日(土) 14時より開演
会場…川崎能楽堂
演出…解説野村万蔵、狂言三番
チケット発売…12月8日(月)10時より
チケット発売予定(先着順)

◆ 能「井筒カクレ入角当直雄」
演出…川崎能楽堂
開催日…2025年12月13日(土)
会場…川崎能楽堂
演出…(第一部)狂言「福の神」三宅右近
(第二部)能「紅葉狩鬼撫」角当直雄
チケット発売…10月27日(月)10時より
チケット発売予定(先着順)



*C列、E列は前の列より一段高くなっています。
*中正面席の前には目付柱があり、
座席によっては少し見えにくい場合がございます。

◆ 川崎能楽堂 座席表(148席)



JR川崎駅東口より徒歩5分
■ アクセス(JR川崎駅まで)
品川駅より約9分 | 横浜駅より約8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
川崎能楽堂(9:00~17:00 ※水曜定休日)
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL. 044-222-7995 FAX. 044-222-1995



◆ 川崎能楽堂案内図